

桃陵中だより

京都市立桃陵中学校 校長 浅井 晃

7月号 令和3年6月30日

学校教育目標

『自ら学ぶ 豊かな心をもつ
社会に貢献する 生徒を育む』

(新)学習指導要領について

今年度より(新)学習指導要領が全面実施となりました。

「学習指導要領」には、『学校で学んだことが、みなさんの「生きる力」となって、明日に、そして人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。』ということが書かれています。これからの社会は大きく変化すると考えられていて、10年後のみなさんの仕事は、今存在していない仕事に就く人が半数を超えているとの試算もあります。みなさんが、はじめて出会った課題に対して、しっかりと対応できる“力”をつけてほしいと考えています。



ー 学校菜園の様子(プール跡地) ー

その“力”をつけるためには、「何を学ぶか」だけではなく、「何ができるようになるか」が大切になってきます。それを「資質・能力」と呼び、「主体的で対話的な深い学び(いわゆるアクティブ・ラーニング)」の視点で「何を学ぶか」だけではなく、「どのように学ぶか」も重視して授業を改善しようと考えています。

少し難しかったかもしれませんが、コロナ禍のため思うようにいかない面も出てきていますが、学校教育目標にもある『自ら学ぶ』を大切に、できることを積極的にしっかりと取り組んでいきましょう。

まん延防止重点措置に

6月21日より「緊急事態宣言」が「まん延防止重点措置」に代わりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底することを、引き続きよろしくお願いします。

公共交通機関を利用する活動については見直しを行い、7月5日(月)1年科学センター学習と7月6日(火)2年科学センター学習については、中止とします。

水泳学習については、連絡の通りに、6月30日(水)より実施します。

部活動については、活動時間を「16時45分終了、17時完全下校」を継続します。7月3日(土)からは夏季大会に向けて、練習試合が再開されます。

GIGAスクール構想 実現に向けて

1人1台のGIGA端末(キーボード付きタブレット型コンピュータ)を使っの授業が増えてきました。総合的な学習の時間に「調べ学習」をしたり、教科の時間に自分の考えを入力して、「グループで検討」したり、クラスみんなに自分の意見を「発表」したりしています。将来、各家庭に持ち帰って学習することも考え、試行的に「1日持ち帰り」をはじめています。何かあれば、担任の先生、学年の先生に気軽にお伝えください。

7月から、デジタルドリル「ミライシード」が導入されます。基本的な問題練習や発展的な問題練習、自学自習、家庭学習、振り返り学習など様々な機能があるので、有効に活用していければと考えています。

※裏面には「桃陵中学校 7月行事予定」を載せています。